

かごしま

市民のひろば

11/1

No.18

編集と発行 鹿児島市広報室

鹿児島市の人口(推計)395,087人 (男185,860人 女209,227人) 115,667世帯 (43.10.1現在)

市政五つの柱

- ◎ 市民生活の環境整備
- ◎ 子供とお年寄りを大切にすること
- ◎ 市民性を高める教育文化の拡充
- ◎ 市民生活を豊かにする産業振興
- ◎ 南九州の中心都市としての機能整備

市の木はクスノキ

花はキヨウチクトウに



クスノキ

本州中部から台湾までの間に自生する常緑の高木。大きいのになると高さ45メートル、周囲15メートルにも達する。

キヨウチクトウ

常緑の低い花木でインドの原産。花の咲く期間が長く鹿児島では5月から11月ごろまで紅色の花をつける。

五十万都市をめざす鹿児島市のシンボル:「市の木」と「市の花」に、クスノキとキヨウチクトウが選ばれました。

九月二十五日から十月二十五日までの一ヶ月間に、みなさんから寄せられた投票ハガキは、市木・市花合わせて四、六四一通。この中には家族ぐるみ、地域ぐるみの投票はもちろん、遠く東京や大阪、名古屋、北九州などから寄せられたものもありました。

この投票の対象になつた木は五十一種、花は六十六種にものぼりましたが、クスノキとキヨウチクトウがそれぞれ二

位以下を大きく引き離してトップを占めました。得票数は、まず市の木ではクスノキ一、七五三、ビロウ一、三八七、イヌマキ一五四の順、また市の花ではキヨウチクトウ六〇九、サルビヤ一五〇、カシナ七二の順でした。

クスノキは市内の街路樹の四〇%を占め、またキヨウチクトウは生垣用として多く用いられています。この制定を機に街路や公園、学校などはもちろんのこと工場とか各家庭でもぜひ植えて、市民みんなの手で「緑の町づくり」を推し進めたいものです。

市長隨想 (14)

おはら祭り

今年もまた「おはら祭り」を迎えることになりました。おはら祭りは昭和二十四年十一月、市制施行六十周年記念行事の一つとして始められたのですが、昭和二十四年といえば終戦直後であり、市街の戦災復興も、まだはかばかしくありませんでした。大部分の市民の生活はなりふりかまわず食べることに精一杯で、レクリエーションなど一部の人たちにしか考えられなかつた時代であったと思います。

今年はいまのところ、参加申込者は総勢七、六二二名で、昨年よりも一、四三九名増えています。そして、東京・熊本からも参加者があるということが、特徴のようです。全国的に有名な阿波踊りは、文字どおり市民総参加の踊りであり、また県外参加者の多いことで有名ですが、鹿児島のおはら祭りも、回を重ねていく中で、県外参加者の数も増えていくのではないかと考えられます。

おはら祭りが、十八回目を迎えるほどに市民の共感を呼び、しかも年年盛大なものになっていくということは強制などによって現われる現象でなく、踊りが楽しいものであり、大勢の人といっしょに踊ることの楽しさが味わえるからではないでしょうか。そして、それだけでいいではないでしょうか。

市民のひろば

MBCテレビ

毎週日曜日
午前11時45分から

11月10日放送

「与次郎ヶ浜埋立地の利用計画」

11月17日放送

「秋の火災予防運動」

11月24日放送

「今月のハイライト」

12月1日放送

「市長と10分」

11時45分は

あなたの時間です

まだ悪い口三の出し方

1日清掃作業員の懇談会から

いたいたいたゴミ収集作業の印
象と言いますか、感想をお伺いして
みたいと思いますが……。

十月六日から一週間にわたって繰りひろげられた“町を美しくする運動”：その第三日目の七日には、市婦連と衛自連の婦人代表十二人が「一日清掃作業員」になり、ゴミの収集作業を体験しました。日ごろゴミを出す側の主婦にゴミの出し方や収集の実態がどんなものかを知つて、いたくために行なったのですが、作業後、懇談会を開き、収集作業の感想やゴミの出し方にについて話し合つていただきました。

B ミの出し方方が徹底していない所もあつたと思います。地域での話し合いは十分なされないと聞いていたのですが、たしかに全体的にみて町内会とか婦人会などの組織活動がたりないし、それにま

さる作業員の方もたいへん、
うと思いました。

とにかく、収集作業がし
いように協力しなければ
りませんが、市でもよく指
してほしいと思います。

市 宇宿町の官舎ではゴ

集しているのです
が、いっこうに改め
られなくて…。ハダ
カゴミを次から次に
出されたのでは全くたまつた
ものではありません。

つき、故障の大きな原因になります。したがって、できるなら使用しないでほしいのです。

まさか、とお思いでしょ
う。そこで計算してみま
た。国民年金の保険料は
十四歳までが月二百円、二
十五歳以上は月二百五十円
の二本立て。六十歳になっ
てまで納めることになつてい
る。

害に備え、その後の生活を守る、あなた自身のための制度です。

加入する資格があるのにうかり気づかずにいたり制度を知らなかつたばかりに、自分が年金をもらえないなど、うようないこと

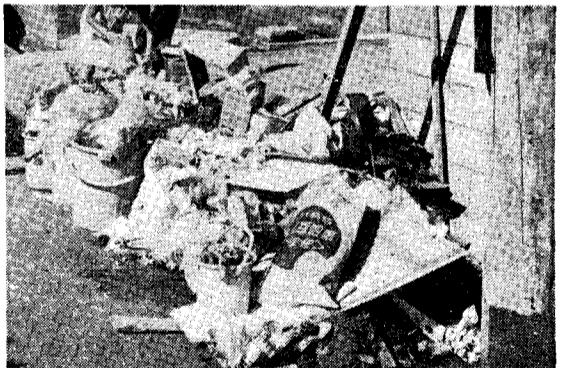
D 普通のゴミの中に危険物が入れてあるのが多く見受けられました。地域によつては、普通のゴミの収集日と危険物の収集日が同じ日になっているせいでしょうが、それでも普通のゴミと危険物は、容器をそれぞれ別にして、いっしょに入れれないようになければいけませんね。

B なかには、豚のエサのようなものまで出してあります。

受けて危険
で徹底させるべきだ
と思いませんね。

読んで損のない話

ときの年金額は九万六千円
したがつて十四年の間に
もらえる年金は合計百三十
四万四千円にもなる計算。
つまり、十一万円が百三
十四万円になつてもどつて
くると いうわけなのです。



(こんなゴミの出し方では困ります…)

国や県に助成を要望

九月二十四日、鹿児島を襲つた台風十六号は、典型的な風台風だったため、風の害に加えて“塩害”という不測の災害も、もたらしました。水陸稻をはじめ果樹、そ菜など、市内の農家の被害総額は、約八億一千二百万円にものぼっています。

そこで市では、つぎのとおり、被害農家に対する助成を国や県に積極的に働きかけるとともに市独自の復旧対策に保などを強く要望しました。

ついても検討を進めています。まず、国や県に対しては天災融資法に基づく融資・農業近代化資金などの償還の猶予

農業共済金の早期概算金の支払いなどのほか、主務大臣指定災害復旧資金の貸付限度額の引き上げ・等外米および規格外米の買上げ・本年度産米の予約概算金返納にともなう加算金の減免措置・自作農維持資金の災害資金わくの確

各山地区に特別災害地域として指定申請をしましたので、指導を徹底して進めていくこと十一月中旬、法の告示後、融資をされただちに貸付が行なわれることになっています。また、市独自のものとしてはビニールハウス復旧事業のほか練馬大根の灾害復旧・水稻灾害



(塩害でみのらなかつた水稻)

(塩害でみのらなかつた水稻)

市史の予約受付中

私たちの町の歩みを記した「鹿児島市史」の第1巻（歴史編）が、いよいよ来年2月発刊の運びになりました。この歴史編では原始時代から明治22年4月鹿児島が市制を施行するまでの歴史を扱っています。

現在、予約を受け付けていますので、早めにお申し込ください。

価 格 2,500円（送料実費）
申込先 市役所広報室・秘書課・市史編さん室（電話いすれも③1111）
なお、第2巻（現代編）、第3巻（資料編）は44年度に発刊の予定です。

読んで

したがつて十四年の間に
もらえる年金は合計百三十
四万四千円にもなる計算。

**カメラ
散歩**



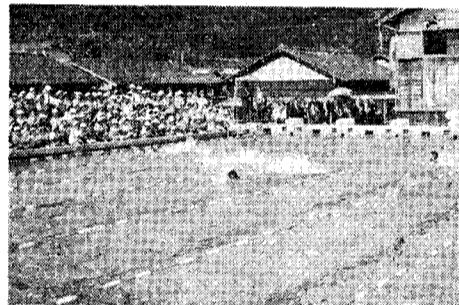
↑早朝から家庭の内外を清掃

町を美しくする週間初日の10月6日は全市民家庭清掃の日。早朝から、溝さらえや除草などに精出す姿が各所に見られました。



↑小・中学校に交通安全旗を贈る

秋の交通安全運動初日の10月11日、市では、この運動の一環として市内全部の小・中学校に安全旗と自転車免許証を贈りました。



↑田上小にプールが完成

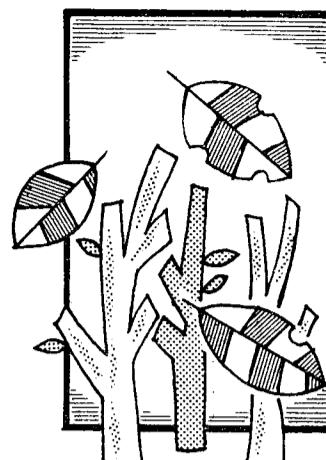
田上小に待望のプールができ、10月12日、プール開きがありました。りっぱなプールに、こどもたちも父兄も大喜びでした。



↑動物園にライオンなどお目見え

このほど、上野動物園との動物交換が実現し10月20日、ライオンとコヨーテが鹿児島入り、さっそく園内をパレードしました。

**みんなの
ペ
I
ミ
Aki.**

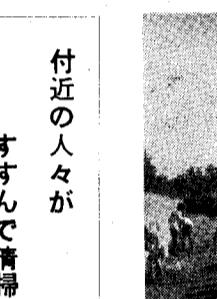


カットは下伊敷町内田明さんの作品

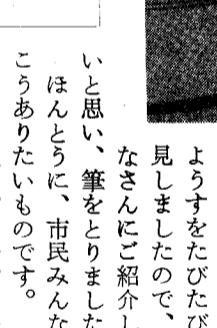
**地域や学校へ出向き
出張受付をしています**

たいへん残念です。
市の窓口で受け付けるだけ
でなく、何か他の方法を取り
入れて、もっと加入促進を図
つてほしいものです。

(鴨池町 K子)



すすんで清掃

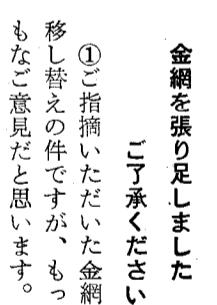


金網を張り足しました

つそく付近のみなさ
んが大勢で道路の清
掃(上の写真)をな
さうておられました
このように、自發
的に率先して、道
路の愛護の作業をされ
ると思ふのですが……。

(樋之口町 加藤忠宏)

ぜひ、金網を張り足して
いただきたいと思ひます。
そうすれば、ボール拾いの
わざらわしさも少なくなり、
一層たのしくスポーツができる
と思ふのですが……。



**新成人の主張
原稿募集中**

来年1月15日の成人の日に県体育館で「新成人のつどい」を開きます。当日、新成人の主張を発表していただきますが、その発表者を募りますので、新成人の方々(昭23.1.16~24.1.15生)多数ご応募ください。

主張課題 ◎現代の社会に思うこと◎郷土の発展と新成人の自覚◎参政権を与えられて◎私の生活設計

応募規定 主張課題のうち、一つについて訴えたいことを原稿用紙(400字詰め)4枚程度にまとめて提出ください。(応募者には記念品を、入賞者には賞金と記念品を贈ります)。

募集期限 昭和43年12月10日(火)
提出先 市教育委員会 社会教育課(山下町11-1)

**第16回
市民文化祭
(11月10日~12月1日)**

時 間	11月17日	12時30分	文化 芸 能 大 会
連 合 舞 踊 大 会	11月17日	10時から	婦人会館
南日本俳句大会	11月17日	10時から	磯公園
時吟・剣舞大会	11月10日	10時から	山形屋5階催し場
児童演劇発表会	11月23日	12時30分から	山形屋劇場
尺八演奏大会	11月23日	13時から	城山共済会館
連合詠曲大会	11月24日	13時から	中央公民館
連合詠曲大会	11月1日	11時から	山形屋劇場



